

科目ナンバリング		U-LAS06 10005 LJ42							
授業科目名 <英訳>	政治学 I Political Science I			担当者所属 職名・氏名	国際高等教育院 教授 齋藤 嘉臣				
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	法・政治・経済(基礎)		使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	月2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
<p>西欧に誕生した主権国家の内実とその変容について、歴史的な視座を養うことを目的に、マクロな視点から講義を行う。国家統治のあり方は歴史的にどのように推移してきたのか、戦争や革命はいかなる影響を与えたのか、国家間関係はどのように制御されるのか。このような観点を基礎に、歴史的観点から国家の政治史に着目することで、現代主権国家体系が抱える課題に対する理解を深める。</p>									
【到達目標】									
政治史を分析する際に重要となる、基本的視座について十分な理解を得る。									
【授業計画と内容】									
(授業計画と内容)									
以下の内容で各2-3回程度、講義する。 (授業回数はフィードバックを含め全15回とする)									
<ol style="list-style-type: none"> 1 主権国家の起源 起源としてのウェストファリア? 2 革命の時代 君主主権の時代から革命の時代へ 3 19世紀外交体制論 古典外交と新外交 4 大戦への道と危機の20年 大戦の理由、連盟体制と連合体制との異同 5 グローバル化する国際社会 戦後国際秩序はいかなる性格を持っていたか 									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・観点】									
<p>期末テスト(100%) 4回以上欠席した学生には単位は付与しない。</p>									
【教科書】									
使用しない									
----- 政治学 I (2)へ続く -----									

政治学Ⅰ(2)

[参考書等]

(参考書)

小川浩之、板橋拓己、青野利彦 『国際政治史 - 主権国家体系のあゆみ』 (有斐閣, 2018年)

[授業外学修(予習・復習)等]

授業後には事前に指定された参考書等の該当箇所を読んで復習すること。

[その他(オフィスアワー等)]

[主要授業科目(学部・学科名)]

総合人間学部